

複数企業による連携型の事業継続力強化計画（ジギョケイ）は、いつ訪れるか分からない自然災害等のリスクに対応した防災・減災等の第一歩です。計画策定は、北海道の入札参加資格審査に関し技術・社会点で加点対象となっており、様々な補助金申請に当たっての加点措置にもなるなどのメリットもあります。

中小機構は、連携型のジギョケイ策定支援を無料で行っています。ぜひ、お気軽に中小機構北海道本部にお問合せ下さい。

【お問合せ先】中小機構 北海道本部 地域・連携支援部（TEL：011-210-7473）

事業継続力強化計画(ジギョケイ)とは（制度概要）

中小企業が自社の災害リスクを認識し防災・減災対策の第一歩として取り組むために、必要な項目を盛り込んだもので、将来的に行う災害対策などを記載するものです。

認定対象リスク：自然災害、感染症、サイバー攻撃

中小企業強靱化法に基づく認定制度

中小企業・小規模事業者

連携して計画を実施する場合：
大企業や経済団体等の連携者

認定を受けた企業に対する支援策

- ・低利融資、信用保証枠の拡大等の金融支援措置
- ・防災・減災設備に対する税制措置
- ・補助金（ものづくり補助金等）の加点措置
- ・中小企業庁HPでの認定を受けた企業の公表
- ・認定企業に活用いただけるロゴマーク
（会社案内や名刺で認定のPRが可能）
- ・北海道の建設工事等競争入札参加資格審査で加点対象



「連携事業継続力強化計画」策定のメリット

連携型では、単独型に加えて以下のようなメリットが見込まれます

- ¥ コスト抑制
- 📦 物資や場所等の確保
- 🗨️ 発信力・交渉力強化
- 🔄 代替生産

顧客からの信頼の向上

競争力の強化

地域経済の安定

協力関係の構築により、平時においても不得意分野の補完、共同生産・受注・販路開拓など、業績拡大に挑戦する取り組みが期待できます

ジギョケイポータルサイト

<https://kyoujinnka.smrj.go.jp/>

連携型を含むジギョケイに関するノウハウや事例紹介、コラム、支援ツール、計画の作り方から申請方法まであらゆる情報を掲載していますので、ぜひご活用ください。

